

おりじん

[O・R・I・J・I・N]

2021年 冬号

発行／(株)四季工房「おりじん」編集室

〒963-0115 郡山市南二丁目84番地

TEL.024-937-6351 FAX.024-937-6341

<https://www.sikikobo.co.jp>



「手に入れました！幸せの宝箱。」

「大きいですねー！お庭で採れたんですか？」ガレージに置かれたジャガイモの山を見て思わずあげた声。「昨日、主人と収穫したばかりなの。そろそろかなと掘り起こしてみたら結構出来ていたんですよ。」と嬉しそうに話される奥様。用紙5枚にわたりびっしり書いて下さった、住まいへの熱い思いを、直にお聞きしたくお邪魔した堀江邸、その生活の充実ぶりが外にまで！もう溢れ出ていました。そんな堀江さんご夫妻、四季工房の家にお住まいになられて約半年が経ちました。



住めば住むほど、
健康になっていく。
質の高い睡眠を実感

(堀江様)こんなに快適でいいんでしょうか？目が覚めた時、「あつたかい」と感じるんです。寒いと布団から出たくなくなるんですけど、やはり暖かいからスツと起きられて1日のスタートがきれる、それを一番感じています。今朝、外は氷点下だったんです。でも家の中は暖房なしで17℃、以前の家では10℃をきっていたと思う。

小山市 堀江様ご夫妻

快適な室

温と温度差のない空間によって、暮らしに新たな変化が起きているようです。寒がりでした以前は靴下にスリッパ履きが欠かせなかった奥様も、今は素足で過ごされていて、それがなにより嬉しいとのこと。



(堀江様家の)
中の植物が
ごく生き生き
としています。
わたしも植物
もどんどん健
康になっている、
そんな気がして
います。それと

家の中がとっても静かなことに驚いています。車や外部の生活音が全く気にならず、目覚ましを掛けないと寝過ごしちゃうぐらい熟睡しています。家が自律神経のバランスを整えてくれたり、眠りの導入に関わっているのかな？身体のリズムに合った心地よい空間、空気感を日々感じています。

エアパスが生み出す柔らかな空気感や呼吸する無垢の木、漆喰がもたらす調湿効果などが質の高い睡眠につながっていると二人とも実感されているようです。

『新しい暮らしのリズム』

当初は高齢になった時のことを考えて平屋を希望されていたお二人ですが、結果的に二階建を選択されました。家の動線も生活しやすく、動きに無駄がない点も気に入っていて、二階と行ったり来たりの生活は足腰が丈夫になって、かえって長く健康に過ごせるのだと思うようになりましたとのことです。(次ページへ続く)



かな空気に誘われるかのように二階の寝室へ。この家で初めて過ごす冬、お二人の素敵なルーティンになっています。

人生100年時代 幸せなセカンドライフを 考えるところから始めました

(堀江様子供たちが独立し、定年というゴールが見えて来つつある中、この先一番長く過ごす場所が「家」、一番心地よく幸せに暮らせるためには、どのような形がベストだろうか...と今後の夫婦の在り方を話し合いました。当初、大手住宅メーカー2社に絞って考えていました。ですが、勧められて訪問したお宅で「強い違和感」をおぼえ、「わたしたちの求めている家」ではない

また、奥様の念願であった土間のある暮らし、玄関から続く板土間は、床のあまりの綺麗さに、「しばらく土足厳禁です」「いや、ずっとかな?笑」とお二人。土間の使い方は一つではないと知って、嬉しい誤算だったようです。以前のように海外のご友人たちが遊びに来られるようになるまでは、このままのスタイルでとのことでした。その板土間にある薪ストーブの前で、1日をふり返り、思い思いの時間を過ごします。そしてストーブの暖



など。もつと選択肢を広げて探してみようとなりました。

奥様のご希望である土間のある暮らしを検索していて、たどり着いた四季工房。展示場に入った瞬間の自然な空気の流れに「これだ!」と。さらに何件かの四季工房OBさんのお住まいも拝見し、展示場と変わらない空気感や質の良さを体感。OBさんが住み心地にとっても満足されていて、建てた後も四季工房と良好な関係を築いていると知って、「信頼のおける住宅メーカーだ」と思われたそうです。

決定打は「ゆいの郷」を訪れたこと

体験宿泊で家の心地良さを体感しただけではなく、会社の理念、若い大工さんを育てる取り組みなどについて、社長から直々に話を聞いたこと、社員の誠実で自然体な対応に感銘を受けたそうです。

(堀江様)良いところを見せるのは当たり前ですが、ここではいわゆる裏方の部分まで見せていただいて、わたしたちの疑問、質問にも真摯に丁寧に答えていただきました。そういった嘘のない姿勢が信頼につながり、「任せて大丈夫、わたしたちの夢を託そう」という強い思いになりました。

おわりに

奥様はSNSを通じて、四季工房Loversのみなさん(OBさん)とお友達になったり、ご主人は快適な在宅ワークをされていたりと、すでに新しい暮らしを満喫しているようです。



(堀江様)人生を豊かにしてくれる「宝箱」を手に入れたと思っています。この大好きな家に出来るだけ長く住んで、とことん楽しみたい。この先どんな幸せがこの家で生まれるのか、ワクワクしています。

堀江さんの宝箱は四季工房/愛がいっぱい詰まっていました。「できるだけ長く住んでほしい」「幸せな暮らしをしてほしい」それは四季工房の一番の願いです。堀江さんの暮らし、これから応援させていただきます。

(レポート 檜垣 元子)

住まいのお手入れ Vol.2

「冬場の給湯器凍結防止について」

冬季は気温が下がり、給湯器内部や給湯・給水配管等の水が凍結し、お湯がでなくなることがあります。故障や凍結防止のために以下の点にご注意ください。



注意点①

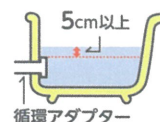
給湯器の電源プラグをコンセントから抜かない、電気ブレーカーは落とさない
気温が下がって配管内の水が凍らないように、自動的にONになります。
凍結防止ヒーターが給水管のまわりに巻かれています。
給湯器の電源コンセントを抜いたり、電気ブレーカーが落ちてしまうと作動しません。

コードを抜かないで!



注意点②

追い焚き機能付き風呂釜は、循環金具から5cm以上の水を浴槽に溜めておく
給湯器の凍結防止機能装置が作動すると、ポンプが自動運転します。
残り湯を捨てずに、循環金具の5cmぐらい上まで残しておいてください。
循環金具の上部まで水がないと、ポンプが空運転し、故障の原因となる場合があります。



凍結防止機能が動作している場合、リモコンに下記のようなマークが表示されます。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



SDGs 宣言

住む人を幸せにする！ — 真っすぐでウソのない家づくり —

四季工房は、

「住む人を幸せにする、真っすぐでウソのない家づくり」を
スローガンにSDGsへ取り組み、新たな価値創造を目指していきます。

そして、その根幹にあるのはやはり

「地域循環型の家づくり」という考え方です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2030年を達成目標に、世界中で行われている持続可能な社会づくりの取り組み「SDGs」。環境問題から社会問題、ジェンダー、貧困など多岐にわたっていて、世界全体で解決すべく17の目標(169の項目)が掲げられています。目指すは世界中の人々が幸せに暮らす社会の実現です。

家をつくることで地域を元気にする — 逆転の発想から生まれた地域循環型の家づくり —

2022年、創業40年を迎える四季工房、大きな転機が訪れたのは今から23年前のことでした。世の中の住宅は輸入材一辺倒で作られ、国産材が見向きもされなかったこの時代に、四季工房は大きな決断をしました。「国産100%の注文住宅をつくろう」、「いっそのこと合板の使用もゼロにしよう」と。わたしたちの目指す「人と環境にやさしい家・本物の家」をつくるには丈夫な国産の木材と職人さんの確かな腕が不可欠でした。なぜ国産材で家がつくれなくなったのか？木を扱う職人さんたちの声に耳を傾け、本当の原因と本音をていねいに聞き出しました。すると出来ない、やらない理由の大半は時代の風潮に押された思い込みにあると気づきました。職人さんの意識の転換を図り、地域の木材を積極的に活用することができれば、私たちの目指す住宅と共にその地域の林業、製材、大工さんなどの多くの雇用を生み出し、地域を活性化することもできるのではと考えました。これが「地域循環型の家づくり」のはじまりです。現在もわたしたちの家づくりは地元経済への還元と環境改善や伝統的工法の伝承など、持続可能なより良い社会の発展へ向けてひたむきに取り組んでいます。

代表取締役 野崎 進



12 つくる責任
つかう責任



実は、OBのみな様は四季工房の家に住むことで、このSDGsの取り組みに既に参加されています。わたしたちの住宅を選んでくださったことは、環境や地域経済や若手大工さんの育成などに共に取り組んでいただいていると言えます。また四季工房の家に愛着を持って長く住み続けてくださることで、「つくる責任、つかう責任」をわたしたち四季工房とOBのみな様で共に成し遂げることになるのです。

薪ストーブを使うことも エコロジー！！

薪ストーブは地球環境にやさしい暖房です。薪を燃やした時に発生するCO2は木が成長の過程で吸収したCO2と同量を大気中に戻したと考えられるため、その増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」な燃料と言われています。

伐採したあとには日当たりの良い場所ができ、そこにこぼれた種から新たに発芽し、若木が成長します。自然林ではあるけれど、わたしたちが少し手を貸すことで、森林はより健全に保たれ、環境に良い循環が生まれるのです。



7 経済をエネルギーに
変換する



13 気候変動に
具体的な対策を

これも
SDGs!

今シーズンの薪づくりの会スタートにあたり 意見交換会&懇親会を実施しました。

いただいた意見を参考に早速動いています！



ご意見

冬の寒い日は、風が
まともに当たる劣悪な
環境を改善して欲しい。

A

場所を変えて、すぐ作業
環境を改善しました。

ご意見

薪づくりの
期間延長しては？

A

検討中ですが、
今年は原木の調達に
むずかしいです。



ご意見

ポイント制にしてはどうか？
来れる時に多く来たい。

A

とても良い意見でしたので
現在、具体策を検討して
います。

東京と仙台市の2ヶ所で
間もなく施工がスタート!



お問合せ・ご予約

【宮城支店】

Tel.022-277-9831 (担当:高橋)

【東京支店】

Tel.042-313-6877 (担当:佐々木)

コンクリートの マンションなんて こんなもの?!

そのイメージを一新するのが、四季工房のプレミアムマンションリノベーションです。木の安らぎ、リラックス感、それでいてオシャレ。出かけないで家で過ごす時間が多くなりそうです。何といっても木の自然素材の内装は眠りの質と深さが違うと評判なのです。また、温度が適度にコントロールされるため、乾燥しがちな冬もお肌に安心かも。



四季工房のマンションリノベを見学できます!

1 東京都中央区晴海

約94㎡ (2LDK)

2022年4月完成(予定)

35階から東京湾の眺めが
最高の立地です

完成後しばらくお借りしております。

2 宮城県仙台市

約65㎡ (1階) 約52㎡ (2階)

2022年4月完成(予定)

マンションの2室を
リノベーション

完成後1年程お借りしております。

「木の祭り&感謝祭」を「親子で楽しむ木工教室」に変更いたします。

コロナで2年間中止となった「木の祭り&感謝祭」ですが、
その間にちょっとした心境の変化が!!

今はまだ小さな子供さん達ですが、未来の日本を担う貴重な人材に育っています。そんな子供さんに、木の持つ魅力や力を実感してもらうことで、日本人の感性を育んできた「木の文化」を継承して欲しい。それが山を育て、環境の大切さを実感してもらうことにつながっていくのでは。そんなことを考えるに至りました。



中学校や高校での出前授業も積極的にお受けしています。お声がけください。

2022年1月14日(金)

郡山東高校で「SDGs x 哲学対話」で社長 野崎が講演します。



夏休みに
開催

2022年7～8月の夏休み期間中 /

親子で楽しめる木工教室 を

「ゆいの郷」・「宮城」・「栃木」・「東京」の
各拠点で開催を予定しています!

どうぞお楽しみに!(日時は追ってご連絡)



冬季休業のお知らせ

12/28(火)～1/7(金)まで
お休みさせていただきます。

しっかり休んでしっかり働く。
メリハリのある働き方で士気を高め、
より良い仕事をしていきます。



いつも私たちの家づくりに携わってくださっている職人さんたちに英気を養って欲しいという思いから長めのお休みとなっています。

また、近年、労働時間や労働環境の見直しに取り組む一方、仕事に対する責任感からどうしても有給休暇を取得しづらい社員がいるもの事実。それならば、正月、お盆などの連休に数日プラスして会社自体の休みを長くし、社員全員がしっかり休めるようにとの配慮からです。どうぞご理解ください。



—— 工房 葉(しおり)オープン ——

郡山本社隣にCafe「工房 葉」がオープンしました。シェフ自らの有機肥料で育てた野菜や、ひかりファームの野菜をふんだんに使用して旬を味わう料理を提供しています。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



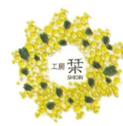
📍 郡山市南二丁目84 (四季工房 本社敷地内)

☎ 080-5846-3851 ※予約制

🕒 (営) 11:30～19:00 (18:00LO)

(休) 週2～3日 (営業日はSNSで確認を)

📷 @koubou_shiori



オーナーシェフ國分さん(中央)とスタッフ

オープン記念



OBの皆様にランチドリンクサービス券(コーヒー/紅茶)を同封いたしました。ご家族やお友達をお誘いの上、ぜひご利用ください。